

今年の干支は 子（ねずみ）



■子年生まれの人の特徴■

「ねずみ=寝ず身・根積み」といわれ、真面目にコツコツ働く人が多いとか。勘が鋭くひらめきもあるので難を逃れるのが上手だそうです。適応能力が高くコミュニケーションも上手なので周囲の人を引き付ける人が多いといわれています。

■子年の縁起話■

ねずみは「ねずみ算」と言う言葉があるほど、子どもをどんどん産んで数を増やしていくことから「子孫繁栄」の象徴といわれています。

～子年の由来～

「子」という字は、頭部の大きな幼児の形からきた象形文字です。中国の『漢書』では、「子」は繁殖する・産むという意味をもつ「孳」という字からきており新しい生命が種子の中に萌し始める状態を表しているといわれています。中国伝来の十二支は、もともと植物が循環する様子を表しているの、十二支の一番目にそのような意味をもつ「子」がきたそうです。

～子（ねずみ）の豆知識～

全世界に生息しているねずみの種類は約2000種類といわれています。

【ねずみ】の語源については諸説ありますが、いくつか紹介します。

- 『古事記（日本最古の歴史書）』に、**大國主命**（出雲大社の祭神）が根の国（日本神話に登場する異界。黄泉の国ともいう）を訪れた時に危ないところをねずみに助けてもらったという話があり、根の国に棲むことから「根棲み（ねずみ）」になったという説。
- 根の国の「根」には暗い場所という意味があり、暗い所に棲む動物なので「根棲み」になったという説。
- 「穴棲み（あなずみ）」の音が変化したという説。
- 人間の周りにいて食料を盗むので「盗み（ぬすみ）」が転じたという説。
- 夜行性で人が寝ている間に食料を盗むので「寝盗み（ねぬすみ）」が転じたという説。 など

～子（ねずみ）にまつわることわざ～

ことわざ	意味
窮鼠猫を噛む	追い詰められたねずみが逃げ場を失った時には、必死で猫に噛みつくことがあるという意味から、「絶体絶命の窮地に追い詰められれば弱い者でも強い者に逆襲することがある」というたとえ。
鼠は沈む船を去る	ねずみは災害に対して予知能力があるとされるので、災害や災いの前になるとそこからいなくなるという意味。
大山鳴動して鼠一匹	大きな山が音を響かせて揺れ動くので大噴火でも起こるのかと思っていたがねずみが一匹出てきただけだったという意味から「大騒ぎしたわりには、実際には結果が小さいこと」のたとえ
鳴く猫は鼠を捕らぬ	よく鳴く猫はあまりねずみを捕らず、ねずみを捕る猫は鳴かないことから、「おしゃべりな人は、口先だけで実行が伴わないこと」のたとえ。
鼠捕る猫は爪かくす	本当に優れた才能がある人は、それをむやみに見せびらかしたりしないということ。

【七草粥】『一年の健康は七草粥にあり』といわれる正月行事です

七草とは⇒セリ・ナズナ（ペンペン草）・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロ（大根）

**由来について**  
七草粥は中国から伝わり1月7日の朝に無病息災を願って食べる行事食です。江戸時代には将軍家をはじめ一般家庭でも食べるようになったといわれています。一般に、日本の行事の多くは、中国にその起源があります。中国では1月1日を鶏の日、2日を狗（犬）の日、3日を家猪（豚）の日、4日を羊の日、5日を牛の日、6日を馬の日とし、7日を人の日としていました。元日から6日までは家畜に感謝しそれぞれの家畜にご馳走を与え、7日目に7種の菜を食べると「万病なし」という信仰がありました。これが七草の由来だと考えられています。

**始まり**  
七草粥を食べるとい風習は、いつ頃どのようにして始まったのでしょうか。日本で七草の歴史をさかのぼると、延暦23（804）年の『天皇神宮歴史帳』に記録が残っているそうです。平安時代には春の七草は「若菜」とか「春の草」と呼ばれていました。当時七草粥は「七種粥」、つまり七種の穀物で作られたという説もあります。入っていたものは「米・粟・きび・ひえ・みの・胡麻・小豆」で、現在の七草が使われるようになったのは鎌倉時代になってからといわれています。

《七草の意味と効能》

種類	意味	効能
セリ	競で勝つ	貧血・便秘・血行不良・高血圧
ナズナ	撫で汚れを除く	目の充血・五臓・胃弱
ゴギョウ	仏体	鎮痰・慢性気管支炎
ハコベラ	繁栄がはびこる	虫垂炎・婦人病・体質改善
ホトケノザ	仏の安座	健胃・食欲増進・歯痛
スズナ	神を呼ぶ鈴	消化促進・解毒・咳止
スズシロ	汚れの無い潔白	神経痛・咳止・冷え性・等



■七草粥の作り方■

七草はさっと茹でて水を絞って細かく刻んでおきましょう。  
①よく洗った米を30分位水につけ、通常使用する3倍の水を足して塩を少々ふる  
②始めは中火で沸騰したら火を弱めて40～50分炊く  
③炊き上がったたら火を止める直前に刻んでおいた七草をサッと入れ塩で味を調えたら出来上がりです

《お正月》といえば「餅」を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。お正月に餅を食べるのは、平安時代に宮中で健康と長寿を祈願して行われた正月行事「齒固めの儀」に由来します。もともと餅は、ハレの日（祭礼や年中行事などを行う日）に神さまに捧げる神聖な食べ物だったとか。又、餅は長く延びて切れないことから、長寿を願う意味も含まれているそうです。

ということで【餅】にまつわることわざ『餅は餅屋』

- 【読み】もちももちや
- 【意味】何事においても、それぞれの専門家に任せるのが一番良いということのたとえです。また、上手とは言え素人では専門家にかなわないということ。餅は餅屋のついたものが一番美味であることから、『上方（京都）いろはかるた』の一つです。
- 【類義】酒は酒屋に茶は茶屋に／海の事は漁師に問え／刀は刀屋
- 【対義】左官の垣根
- 【英語】Every man knows his own business best.（誰もが自分の専門の事は一番よくわかっている）
- 【用例】「寒くなってから車の調子が悪くて自分で応急処置をしたら、もっと調子が悪くなってしまったよ。あわてて車屋に連絡をしたら、自分の処置が原因で悪化させてしまったらしい。餅は餅屋で最初から車屋に修理を出していたらもっと早く安く直せたそだよ。あ～あ…やってしまったな。」

2020年も  
道新ぶんぶんクラブ  
をどうぞよろしく  
お願い致します。



北海道新聞のキャラクター  
ぶんぶんちゃん

今年もたくさんイベントを  
紹介してまいります。  
どうぞ お楽しみに！

地域のイベント情報

<p>★児童館からお知らせ★ 児童館は1月3日までお休みです。 1月4日から通常開館です。</p>	<p>鏡開き&amp;お正月遊び 日 時 1月11日 13時～ 内 容 お正月遊びと会食 対 象 小学生 申 込 1月9日まで</p>	<p>新春お楽しみ会 日 時 1月11日 13時15分～ 内 容 楽しいゲームと会食 定 員 30名 参加は無料</p>	<p>山の手旧児童館 冬休み工作 日 時 1月7～9日 内 容 風船を使った ウルトラボール作り</p>	<p>赤川旧児童館 冬休み工作教室 日 時 1月14・15・16日 13時～ 対 象 小学生 参加は無料</p>	<p>美原旧児童館 DVD鑑賞会 日 時 1月15日 13時半～ アニメ作品をみんなで見ます *****</p>	<p>神山旧児童館 冬休み工作教室「凧作り」 日 時 1月14日 13時半～ 1月15日 10時～ 対 象 小学生10名</p>	<p>手話教室 日 時 1月25日 10時半～ 対 象 小学生10名</p>
-----------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------